

# 研究に関するお知らせ

2024年12月20日

オリンパスメディカルシステムズ株式会社

オリンパスグループ（オリンパス株式会社やオリンパス株式会社の関係会社）では、内視鏡医による診断を支援し、上部消化管内視鏡検査の質の向上や安全性の向上などに繋がるAI機能の開発を行っております。

千葉大学医学部附属病院にて収集し、オリンパス株式会社へ提供いただいた上部消化管内視鏡検査のデータを別の研究に二次利用いたしますので、研究不参加のお申し出やお問い合わせなどございましたら、下記の相談窓口までご連絡ください。

## 1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

千葉大学医学部附属病院で収集されオリンパス株式会社へ提供いただいた上部消化管内視鏡検査データを、オリンパスグループにて実施している「上部消化管内視鏡の Narrow Band Imaging (NBI) 観察における診断支援 Artificial Intelligence (AI) に関する研究」に二次利用します。

具体的には、オリンパスグループ及び共同で技術開発する機関（大学や研究所、病院、オリンパスグループの業務委託先等）は、オリンパス株式会社に提供いただいた上部消化管内視鏡検査画像に病変情報を付与し、診断支援 AI の学習を行います。出来上がった診断支援 AI の診断性能を評価します。

利用を開始する日は、オリンパスの倫理委員会の承認を受け、このお知らせが千葉大学医学部附属病院のホームページに公開された日以降とします。

## 2. 研究に利用する試料・情報の項目

二次利用するデータは、「医療品質向上を目的とした上部内視鏡機器向け AI 機能開発」研究において、千葉大学医学部附属病院にて2020年9月から2020年12月までの間に収集され、オリンパス株式会社へ提供いただいた上部消化管内視鏡検査データです。上部消化管内視鏡検査データには、以下の情報を含みます。

- ・ 上部消化管内視鏡検査における画像（動画・静止画）
- ・ 検査情報（診断名、深達度、組織型名称、サイズ、部位、京都分類、demarcation line、microvascular pattern、microsurface pattern、Confidence、肉眼分類、医師の所見情報）

## 3. 試料・情報を利用する研究機関等について

オリンパスの倫理委員会で承認された「上部消化管内視鏡の Narrow Band Imaging

(NBI) 観察における診断支援 Artificial Intelligence (AI) に関する研究」の研究計画書に基づき、オリンパスグループや共同で技術開発する機関にて利用します。

以下は、データを二次利用する研究代表者および共同研究機関の研究責任者の名称です。

- 研究代表者

オリンパスメディカルシステムズ株式会社 情報支援ソリューション開発 弘田 昌士

- 共同研究機関の研究責任者

福岡大学筑紫病院 八尾 建史 教授

今後、利用する研究機関等を変更する場合、「上部消化管内視鏡の Narrow Band Imaging (NBI) 観察における診断支援 Artificial Intelligence (AI) に関する研究」の研究計画書を変更し、オリンパスの倫理委員会の承認を受けます。

4. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

オリンパスメディカルシステムズ株式会社 情報支援ソリューション開発 弘田 昌士

5. その他

二次利用する上部消化管内視鏡検査データは、特定の個人を識別できないように千葉大学医学部附属病院で加工した後、オリンパスグループに提供されております。そのため、どなたの上部消化管内視鏡検査データかをオリンパスグループで判断することはできません。

もし、二次利用を希望しない場合には、下記の相談窓口までご連絡ください。あなたの上部消化管内視鏡検査データを特定できる範囲において、あなたのデータを「上部消化管内視鏡の Narrow Band Imaging (NBI) 観察における診断支援 Artificial Intelligence (AI) に関する研究」に使用しないようにいたします。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

【相談窓口】

千葉大学医学部附属病院

職名 消化器内科 診療准教授

氏名 松村 倫明

連絡先 043-226-2088